

2015 年12月22日

報道関係者各位

株式会社スクウェア・エニックス

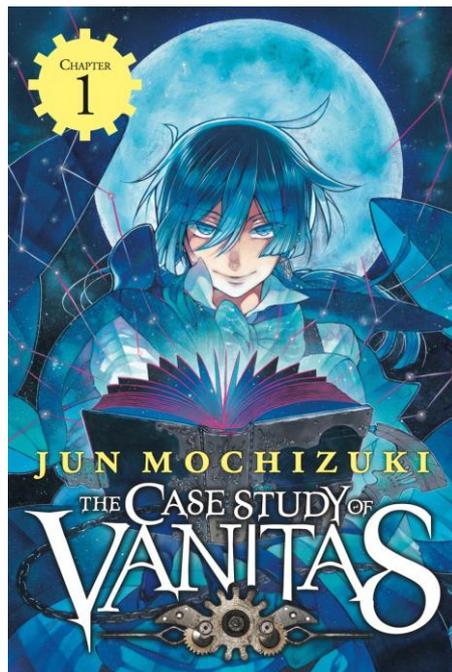
**スクウェア・エニックス、
望月淳著 新連載マンガ「ヴァニタスの手記」の
英語翻訳版を世界各国に向け12月22日より電子配信開始！**

株式会社スクウェア・エニックス（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：松田 洋祐、以下スクウェア・エニックス）は、新連載作品「ヴァニタスの手記」を第1話より英語翻訳版として世界に向けて電子配信いたします。新連載作品を1話から世界各国に向けて同時配信するのは、当社としては今回が初の試みとなります。

「PandoraHearts」（全世界累計780万部突破）の著者である望月淳氏が手掛ける「ヴァニタスの手記」は、雑誌「ガンガンJOKER」にて2016年1月号（2015年12月22日発売）より新しく連載開始する作品です。「ヴァニタスの手記」の英語翻訳版は日本と同時※に電子配信を開始いたします。

※ 予告なく数日の変更が生じる可能性があります

本取り組みにより配信される電子書籍は世界200カ国以上の地域で、Amazon、Apple、Barnes & Noble、Google、Koboなどを通してお楽しみいただけるようになります。



「ヴァニタスの手記（The Case Study of Vanitas）」（望月淳 著）英語翻訳版第1話電子コミック表紙

©Jun Mochizuki/SQUARE ENIX CO., LTD.

スクウェア・エニックスでは、これまでも人気作品「黒執事」「賭ケグルイ」など連載中の約30作品の最新話を、話単位で英語や中国語簡体字の翻訳版として電子書籍化し、雑誌発売日に合わせて世界各国に向けて配信をしています。

スクウェア・エニックスの作品を各地域のマンガファンの方々に日本との時差をなくしてお楽しみいただけるよう、協業パートナー各社とともに取り組んでまいります。また、協業パートナー各社とともに、海賊版行為に対しても積極的な対策を行ってまいります。

ぜひともこの機会に、スクウェア・エニックスの翻訳版電子書籍をお楽しみください。

<ご参考>

株式会社スクウェア・エニックスについて

株式会社スクウェア・エニックスは、エンタテインメント分野において、創造的かつ革新的なコンテンツ／サービスのヒット作品を生み続けるリーディングカンパニーです。当社グループの自社IPの代表作には「ドラゴンクエスト」シリーズ（パッケージゲーム累計出荷本数6,600万本以上）、「ファイナルファンタジー」シリーズ（同1億1,000本以上）、「トゥームレイダー」シリーズ（同4,500万本以上）、「スペースインベーダー」シリーズなどがあります。

(<http://www.jp.square-enix.com>)

※SQUARE ENIXおよびSQUARE ENIXロゴ、ドラゴンクエスト／DRAGON QUEST、ファイナルファンタジー／FINAL FANTASY、トゥームレイダー／TOMB RAIDER、スペースインベーダー／SPACE INVADERS、その他の社名、商品名は、日本およびその他の国におけるスクウェア・エニックス・グループの商標または登録商標です。

※その他、文中に記載されている会社名および商品名は、各社の登録商標または商標です。